

令和8年度(2026年度)採用
国際交流担当嘱託員採用試験案内

職務内容・採用人数

- 職務内容 当財団が行う国際交流事業に関する業務。主な業務として、国際理解のための講座やイベント、在住外国人への情報発信や日本語学習支援など多文化共生を推進する業務、青少年を海外姉妹都市派遣する際の引率業務、海外姉妹都市からの派遣生の受け入れ業務。
その他、毎年秋に開催するル・ポン国際音楽祭の運営補助業務等があります。
- 採用人数 1名

受験資格等

- (1) 英語が堪能で、国際交流に関心のある人
- (2) 日常の英会話での意思疎通が可能で、海外とのメールのやり取りができる人
- (3) 普通自動車運転免許(AT限定可)があり、業務で運転できる人
- (4) 業務でパソコンが使用できる人
(Microsoft Word での文書作成、Excel での入力及び集計、メールの送受信等、初級程度)
- (5) 年に1~2回の海外出張が可能な人

■ 次のいずれかに該当する方は、受験できません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む)。
- (2) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

給与等

■ 基本給

月額334,776円を予定しています(地域手当、月割にした期末手当、勤勉手当を含む)。

■ 諸手当

通勤手当、時間外手当、休日勤務手当が財団の規定に基づいて支給されます。

(住宅手当、扶養手当、退職手当はありません。)

■ 雇用期間

令和8年(2026年)4月1日から令和9年(2027年)3月31日まで

なお、必要により雇用期間を更新することがあります。※雇用期間は最大5年まで

■ 勤務日等

週休2日制。土曜日・日曜日・祝休日の勤務があります(交代勤務)。

勤務時間は、午前8時35分から午後5時20分まで(うち休憩時間1時間)。

なお、業務の必要により、時間外勤務が発生する場合があります。

■ 勤務地

イーグレひめじ3階 姫路市国際交流センター内

■ その他

- (1) 全国健康保険協会管掌健康保険、厚生年金保険、労働保険及び雇用保険の適用があります。
- (2) 福利厚生については、姫路市中小企業共済センターに加入します。
- (3) 年次有給休暇、特別休暇等があります。

第一次選考

■ 選考内容

申込書類に基づく書類選考

■ 選考結果通知

申込書類到着後、メールにて随時通知します。

第一次選考通過者には第二次選考の受験依頼メールを送信します。

第二次選考

■ 選考内容

総合能力検査(①性格 ②基礎能力・英語能力)

①はご自宅のPCまたはスマートフォンでの受験となります。

②はご都合の良い会場、日時を各自で予約し、下記受験期間内に受験してください。

受験期間:2月28日(土曜日)まで

※受験会場は大阪他となります。詳細はメールで通知します。

■ 選考結果通知

メールにて随時通知します。

第二次選考通過者には第三次選考の詳細を通知します。

第三次選考

■ 選考内容

個人面接 30分程度

■ 日時

令和8年3月6日(金曜日) ※時間は別途個別に通知します。

■ 集合場所

イーグレひめじ 第2会議室 姫路市本町68番地290

■ 当日持参するもの

受験票、普通自動車運転免許証(原本)

■ 選考結果通知

選考後1週間以内に通知します。

■ 採用予定日

令和8年4月1日(水曜日) ※採用者との協議により、採用日を変更する場合があります。

申込方法

■ 申込方法

次の(1)または(2)の方法でお申し込みください。

(1)メール	申込先メールアドレスあてに申込書類(すべて PDF 形式に変換したもの)を添付し送信してください。
(2)郵 送	申込先あてに申込書類を郵送してください。

■ 申込期限 令和8年2月16日(月) 午後5時00分 必着

■ 申込書類

履歴書	市販のもの。 本人が作成し、3ヵ月以内に撮影した写真を貼ること。
職務経歴書	過去の職務経験や実績について、全て記載された、内容のわかるもの。 (A4 サイズ・様式不問)

(注) 1 記載事項に不正があると、合格しても採用される資格を失います。

2 申込書類の返却はありません。

申込書類送付、お問い合わせ先

公益財団法人姫路市文化国際交流財団 振興チーム 採用担当

〒670-0836 姫路市神屋町143番地2 姫路市文化コンベンションセンター内

TEL 079-289-1101(平日 9:00~17:00) Email saiyo@himeji-culture.jp